

2022-01 2022.01.18

2022 年 1 月 議事録

2022 年 1 月 18 日 AM10 : 00~12 : 00

出席者 ; 笹沢、半田、白鳥、柏木、荻生、篠原、鈴木

○議題

① きずなネットワーク通信 No.6 について

- ・包括支援センターの電話番号を記載するについて当該センターに記載の了解をとる。⇒本日会議後
- ・別件だが地区会での総会資料中の名簿と電話番号の記載と削除について ; 稲荷前 2 区では記載しなくなって 5 年くらいだが、新規加入世帯の電話番号を調べていない。⇒防災緊急時対応のためにも、今後調べてみる。
- ・配布は自治会の全戸配布 日付は 2 月 1 日 予備に 10 枚×4 名 (⇒自治会未加入の高齢者などに渡す)

② 地域の「在宅療養支援診療所」関係の今後の予定（きずなの今後のイベント？）

- ・前回配布の医療機関ごとの在宅機関調査表は再度個別に確認の後にきずなメンバー内で保管。(⇒公表ははばかるが相談を受けた時に参考資料になる)
- ・今回「通信」に載せた「包括支援センター」の流布・周知の道は住民にとっても有意義と思われるゆえに「通信」やチラシによる説明だけでなく説明会やイベントを企画して住民とセンターを近しいものにしていく。
＜包括支援センターによる説明会＞
 - * 今は何とか大丈夫だが介護保険と縁がなく、心細いひとに話しやすいプロの紹介
 - * 地域の人に「包括支援センター」の名前と内容を理解して必要な時に活用してもらえるようにする。
 - * 包括で行っているサロン対象の講座資料を次回に荻生さんが持参してくれる。
 - * 地域を 2 か所分けて午前 2 時間午後 2 時間の形での説明会とレクリエーションを交えた企画

③ 井戸水供給可能を知らせるプレートの作成の予定

→紐、ハトメ を用いぶら下げやすいものを作成してみる→出来上がり次第メンバー保管

③ 東小学校区内組織ときずなネットワーク

規約とともに「組織図」「連絡網」の必要性が話題になったが時代がインターネット主流になり固定電話も停電時には不通。ネット環境も大災害時にどの程度活用できるものか未知数。

ゆえに「連絡網」を作り「何を連絡し合うのか？」優先順位も話題になった。

- ・1 つ目はきずなメンバーの安否確認が一番の優先事項。(人物と建物) ←身動きできるか否か。
- ・2 つ目は見守りしている高齢者の安否と扶助 (基本は高齢者であっても事前の「自助」努力 !!)
- ・3 つ目は自治会 (ご近所) の範囲の困っている人の把握。

④ その他

- ・オミクロン対応で P C R 検査 (無料) をウエルシア薬局 (梅園・並木) でもやっている
- ・ウエルシア薬局ではメンバーになっていれば販売品の配達をしている。
- ・梅園のカスミが撤退 ? ⇒高齢者だけでなく高齢になっていく自らのためにも大きな問題。他のカスミでは住民運動で閉店すべきところが継続になった事例もあるので早めの情報をとらえたい。

次回は 2 月 15 日 (火) 10 : 00 ~ 東児童館